

## 臨床研究に関する情報公開

「非機能性膵神経内分泌腫瘍の画像所見と悪性度の検討」へのご協力をお願い

### 当院の研究責任者

外科 田端正己

### 他の研究機関および各施設の研究責任者

なし

### 研究の対象

2010年1月1日～2019年3月31日に松阪中央総合病院外科で非機能性膵内分泌腫瘍で手術を受けられた方

### 研究目的・方法

非機能性膵内分泌腫瘍は血流の豊富な腫瘍で、通常、造影CTでは動脈相～門脈相で濃染するとされています。しかし、高悪性度で腫瘍壊死に陥った場合や、低悪性度でも嚢胞変性や線維化をきたした場合には造影不良となります。また、動脈相～門脈相ではあまり染まらずに、平衡相で初めて濃染する症例もあります。こうしたCTの造影態度の相違が、悪性度診断に応用できるかを解明するのが本研究の目的です。

### 研究に用いる試料・情報の種類

CT画像、病理組織所見等の診療情報

### 外部への試料・情報の提供

ありません

### 個人情報の取扱い

研究に使用する情報から個人を特定できるものは削除します。学会および論文発表において対象者を特定できる個人情報は一切使用しません。

### 研究資金源・利益相反

ありません

### お問い合わせ先

0598-21-5252 田端正己